

「AKGの森づくり」植樹会 報告

日 時：平成24年6月24日 9:00～11:30

会 場：赤城国際カントリークラブ隣接地（前橋市富士見町赤城山）

主 催：AKG（株式会社オリエタルジャパン）

参加者数：187名（AKG関係170名、県5名、森林組合3名、赤城自然塾等9名）

7:30 植林準備（コナラ500本、ヒノキ500本、植栽道具、支柱等）



8:30 受付開始

9:00 班分けの発表

オープニングセレモニー

場所 国立赤城青少年交流の家 第1駐車場

開 会

司会者

主催者挨拶：

星野数博

（株）オリエタルジャパン代表取締役

AKG挨拶：

若松文香

AKGキャプテン

山林提供者挨拶：

星河 博

（株）赤城国際カントリークラブ代表取締役

（代理 石原 克之 副支配人兼総務部長）

協力者紹介：

高橋 正直 群馬県渋川森林事務所長

青木 孝行 赤城南麓森林組合長

小林 善紀 NPO法人赤城自然塾 事務局長

作業の流れ説明と注意：石塚 征人 赤城南麓森林組合業務課長

協力団体紹介：ぐんま森林インストラクター会、ぐんま緑のインタープリター協会



9:30 植林地へ移動

9:50 記念植樹：クリ1本（石原さん）、コナラ2本（若松さん、高橋さん）

班毎に整列、指導者の紹介、苗木、道具の受け渡し

指導者の指示により植林場所の確認と指導により植林開始





- 11:10 植林終了・撤収
11:30 国立赤城青少年交流の家講堂へ移動
昼食
13:00 解散

報道関係：群馬テレビ 18:00 のニュースのトップで放映、他に読売新聞、
上毛新聞、みどりの群馬等取材に来場



ファンとともにコナラの苗木を植樹するAKGの若松さん（中央）（24日、前橋市富士見町赤城山で）

ファンと植樹「AKGの森」＊ 赤城山でエコ活動

豊かな自然を取り戻すため、ご当地アイドルグループ「AKG」とファンら計約150人が24日、松くい虫による枯れ被害が深刻な赤城山（前橋市）で、コナラとヒノキの苗木を植樹した。

AKGは今年度、ファン参加型のエコ活動を行っている。この日は前橋市富士見町赤城山の森林約5000平方メートル、メンバーの父親が育てた1000本の苗木を植えた。

参加者たちは、県職員や赤城南麓森林組合の組合員の指導を受けながら、シャベルを使って高さ30～40センチの細い苗木を丁寧に植えていた。植樹場所には、「AKGの森」と書かれた木製の看板も立てられた。メンバーの若松文香さん（21）は「よい経験になった。木の成長が楽しみ」と笑顔で語った。

AKGは9月に植樹場所の草刈りをする予定で、今後、ホームページなどで参加者を募るといふ。